

臨床研究に関する公開情報

国立病院機構西新潟中央病院では、下記の臨床研究を実施しております。この研究の計画、研究の方法等についてお知りになりたい方や、この研究のためにご自分のデータが使用されることをお望みでない方は、下記「問い合わせ先」に連絡をお願いします。なお、個人情報や、研究の知的財産等、お問い合わせ内容によっては、お答えできない場合もありますのでご了承下さい。

記

[研究課題名]

肺癌患者の術式選択と他病死リスクに関する多施設共同後ろ向き観察研究

[研究責任者]

医局 呼吸器部長 渡辺健寛

[研究の目的]

日本で行われた肺癌に対する肺葉切除と縮小手術を比較する臨床試験で縮小手術は肺癌の再発が多いが予後良好という結果が得られました。再発が多いのに予後が良いのはどうしてかを多くの研究者が知りたいと考えました。詳細な解析を行なったところ、肺葉切除の患者さんは手術後に他病死される方が多いことが指摘されました。本当に肺葉切除の患者さんは他病死が多いのかを検証するために本臨床試験が計画されました。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

原発性肺癌の患者さんで、2023年1月1日から2023年12月31日の間に肺癌手術を当院で受けた方

●研究期間

院長承認後から2027年12月31日

●利用する検体やカルテ情報

・カルテ情報：

診断名、年齢、性別、身体所見、検査結果（血液検査、画像検査、心電図検査、呼吸機能検査）、予後、再発情報など

●検体や情報の管理

情報は匿名化してデータセンターに登録します。匿名化した情報と当院IDの管理は当院で行います。

[研究組織]

この研究は、がん研究会有明病院が中心となって多施設の共同研究で行われます。研究で得られた情報は、共同研究機関内で利用されることがあります。

[個人情報の取扱い]

検体や情報には個人情報が含まれますが、利用する場合には、お名前、住所など、個人を直ちに判別できるような情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。検体や情報は、当院の研究責任者が責任をもって適切に管理いたします。

[問い合わせ先]

国立病院機構西新潟中央病院

所属：呼吸器外科

職名：呼吸器部長

氏名：渡辺 健寛

電話： 025-265-3171（代表）